

令和6年5月17日

令和5年度 政務活動費あらまし

しながわ未来(無所属・立憲・ネット)

幹事長 大倉 たかひろ

しながわ未来は無所属3名、立憲民主党2名、生活者ネットワーク1名の計6名で新たに会派を設立して活動をはじめました。

令和5年度は、令和4年から続いているウクライナ侵攻や円安によるエネルギー・食料品価格等の物価高騰により区民生活へ大きな影響を受けてきました。また新型コロナウイルス感染症の5類感染症への移行により区内経済、地域活動等の活性化へ取り組みが進められてきました。

その中でしながわ未来は区民生活の安心や安全とウェルビーイングの実現や、町会・自治会はじめ、各種団体等から寄せられた問題・課題の解決に向けて、調査研究、研修、広報等を通じ区民ニーズの把握し行政へ政策提案してきました。

調査研究、研修では、地域の問題・課題の聞き取りや各種団体からのヒアリングを実施し、取り纏め政策要望として区長へ提出し、また議会質問に取り入れ活かしてきました。その他、全国都市問題会議への参加をはじめ各議員研修会・講習会への参加、区有施設はじめ区外施設への視察、講師を招いての研修、オンラインを活用したヒアリングやオンラインと面接を併せたハイブリットでのヒアリングも積極的に行いました。

広報活動では、会派報告や区政報告を作成し配布を行うとともに SNS 等での会派情報発信を実施しました。

引き続き、会派メンバーがそれぞれ課題等に対し問題意識を持ち、区民の意見聴取を積極的に行い、施策の実現を目指し活動まいります。

以上、政務活動費のあらましとさせていただきます。